

履歴書・業績一覧表 作成上の注意事項

【1】履歴書

1. 全体について

- (1) 年の表記は西暦で記入して下さい。
- (2) 記入する事柄がない場合は『該当なし』と記入して下さい。
- (3) 記入スペースが足りない場合や同項目内でページがまたがる場合は、適宜、改行、行の高さの調整等を行って下さい。

2. 写真

「写真貼付」欄に証明書用の顔写真（白黒可）を貼付して下さい。
※ スナップ写真の切り抜き、画像の印刷は不可とします。

3. 氏名

「氏名」欄（全ページ）に自署して下さい。また1ページめの氏名欄には押印して下さい。
※ 旧姓の使用を希望する場合は、戸籍上の氏名の後にカッコ書きで旧姓を記入し、押印は戸籍上の姓のものを使用して下さい。

4. 生年月日等

年齢は着任予定日（2022年 4月 1日）時点の年齢を記入して下さい。

5. 学歴

高等学校もしくは高等専門学校又はこれらと同等と認められる学校の卒業以降の学歴の全てについて、「学校名等」「在学期間（年月）」「卒業・修了・退学等の別」を、入学年月順（過去から現在）に記入して下さい。

- (1) 学部、学科、専攻、専修名まで記入して下さい。
※ 在学中に学部等の名称が変更になった場合は、卒業・修了・退学等の時点の名称を記入して下さい。
- (2) 外国留学について、学生として留学した場合は学歴欄に記入して下さい。
※ 研究者として留学した場合は職歴欄に記入して下さい。
- (3) 研究生、聴講生等も学歴欄に記入して下さい。
- (4) 大学院については研究科、専攻、課程（博士前期・後期<修士・博士>）まで記入して下さい。

6. 職歴

全ての職歴について、「在職期間（年月）」「勤務先名・所属・職名及び資格等」を、就職年月順（過去から現在）に記入して下さい。

- (1) 無職の期間も省略せず、『無職』と記入して下さい。
- (2) 他の大学や学校で講師をしている場合は、専任・兼任もしくは非常勤の別を明記して下さい。

【記入例】『〇〇大学 〇〇学部 専任講師』『〇〇大学 〇〇学部 非常勤講師』

- (3) 現職については、『XXXX年XX月～現在に至る』と記入して下さい。
- (4) 研究者として留学した場合は「職歴」欄に記入して下さい。
- (5) 独立行政法人日本学術振興会による特別研究員の採用を受けた場合は、職歴欄に記入して下さい。
- (6) 過去に、大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む）で教員組織審査を受け、判定がある場合は、「職歴」欄に当該審査に係る大学名、審査年月日、専任・兼任の別、職名及び担当授業科目名（大学院にあっては判定結果「〇合・合・可」を含む）を記入して下さい。ただし、学内審査は対象になりません。

7. 学会歴・社会歴・受賞歴等

学会活動歴、社会貢献、各種受賞歴などがある場合は記入して下さい。

8. 教歴

大学・短期大学・高等専門学校等における常勤教育歴があれば、着任予定時までの合計の年月数を記入して下さい。

9. 学位

「学位名（修士・博士・専門職）」「取得機関」「取得年月日」を、取得年月日順（過去から現在）に記入して下さい。

なお、海外の高等教育機関等で取得した学位については、正式名称を原語のまま記入して下さい。

(1) 学位名の表記については、取得年月日により以下のとおり異なります。

① 1991年6月以前に学位を取得した場合は、『〇〇学修士』『〇〇学博士』と記入して下さい。

【記入例】『法学修士』『政治学博士』

② 1991年7月以降に学位を取得した場合は、『修士（〇〇）』『博士（〇〇）』と記入して下さい。

【記入例】『修士（経済学）』『博士（工学）』

(2) 国内の高等教育機関等で取得した博士の学位については、<課程>または<論文>のいずれかを記入して下さい。

10. 免許・資格

免許・資格等を保有する場合は記入して下さい。

【2】業績一覧表（4ページからの記入例もご覧下さい）

1. 現在の主要な研究テーマ

現在の主要な研究テーマを記入して下さい（複数可）。

2. 研究業績一覧

研究業績を次の分類に分けて、それぞれの分類別に番号を振って記入して下さい。また一覧表に件数を記入して下さい。

1. 著書（本学が著書として扱う分類 1) 単著、2) 共著、3) 編著書、4) 分担執筆、毎に分けて記載）
2. 学術論文（本学が学術論文として扱う分類 1) 審査あり学会等の報文、2) 審査なし学会等の報文、3) 依頼論文、4) 審査あり国際会議論文、5) 審査なし国際会議論文、6) 紀要、毎に分けて記載）
3. 研究発表（予稿あり）
4. 設計作品・計画
5. その他（特許、総説、解説等）

※ 1.～5.に分類し、そのうち1.と2.については更に 1)～4) または1)～6) に分類した上で、項目ごとに、発行年月が最近のものから降順に記入して下さい。

※ 1. 著書及び 2. 1) 審査あり学会等の報文については必ず記載して下さい。

※ 2. 2)～5. その他（特許等）は主要なものだけでも構いません。

※ 発行年月等は西暦年とし、月まで記入して下さい。

※ 著書等が単著の場合、執筆者名を記入し下線を付して下さい。

※ 著書等が単著以外の場合、執筆者全員の氏名（多岐にわたる場合には主要な共著者の氏名）を当該

著書等に記載された順に記入し、本人の氏名に下線を付して下さい。

- ※ 原則、発行後のものとしますが、刊行予定のものを含む場合は、掲載確認書、アクセプト証明書等の添付により認める場合があります。ただし、著書については、刊行予定のものは含みませんが、「参考」として「5. その他（特許等）」の次に記入しても構いません。ただし、件数には含めません。
- ※ 博士論文、修士論文等は、論文数に含めないで下さい。

■ 「著書」について

- ※ 「著書」とは、学術書あるいは、教科書、入門書のことです。辞典、白書、年鑑等も含めても構いません。
- ※ 単著、共著、編著書に関しては、表紙或いは奥付に名前が記載されていることが必要です。
- ※ 「共著」、「編著書」については、「執筆ページ」を記入して下さい。

■ 「学術論文」について

- ※ 学術論文については、発行元の学会等において「論文」として取り扱われているものとします。

■ 「審査あり学会等の報文」について

- ※ 「審査あり学会等の報文」とは、発行元の学会等が投稿規程を定めており、編集者ではない査読者が指定され、その審査を経ていることが必要です。

3. 科学研究費助成事業等の外部研究費の取得状況

最近のものから順に番号を振って、研究期間、研究費名称、「研究課題名」、研究代表者・研究分担者の別、金額（間接費を含む）を記入して下さい。

4. 他研究機関との共同研究の業績等

最近のものから降順に番号を振って、研究機関名称、「研究課題名」、研究代表者・研究分担者の別を記入して下さい。

以上

記入例

業績一覧表

2000年 00月
氏名 横浜 太郎

【1. 現在の主要な研究テーマ】

- 1.
- 2.

【2. 研究業績一覧】

(1) 件数（著書、学術論文（日本語、外国語）に分類し、件数を記入）

1) 著書（翻訳書を含む）計				件
日本語	件	外国語	件	
(1) 単著		件	(3) 編著書	
日本語	件	外国語	件	件
(2) 共著		件	(4) 分担執筆	
日本語	件	外国語	件	件
2) 学術論文				
(1) 審査あり学会等の報文		件	(4) 審査あり国際会議論文	
日本語	件	外国語	件	件
(2) 審査なし学会等の報文		件	(5) 審査なし国際会議論文	
日本語	件	外国語	件	件
(3) 依頼論文		件	(6) 紀要	
日本語	件	外国語	件	件
3) 研究発表				
(1) 研究発表（予稿あり）		件	(2) 研究発表（予稿なし）	
日本語	件	外国語	件	件
4) 設計作品・計画				
日本語	件	外国語	件	
5) その他(特許、総説、解説等)				
日本語	件	外国語	件	

(2) 詳細

1. 著書 [執筆者名：著書名、発刊所、発刊年月、pp.～(単著以外担当頁)、全頁.(総頁数)]

1) 単著

(1) 東京太郎：〇〇の原風景、△△出版、2019年4月、全123頁。

2) 共著

(1) 都市次郎・東京太郎・他10名：〇〇の憧憬、△△出版、2015年4月、pp.82~97、全160頁

3) 編著書 なし

4) 分担執筆 なし

2. 学術論文 [執筆者名：題目、発行所、巻数、No、発行(表)年月、pp. ~]

1) 審査あり学会等の報文

(1) 都市次郎、東京太郎：〇〇について、□□学会、□□論文集、Vol.9、No.5、2018年5月、pp.5-15

(2) 東京太郎・横浜花子：〇〇の要因、□□学会誌、Vol.5、No.7、2017年7月、pp.45-55

2) 審査なし学会等の報文

(1) 東京太郎：〇〇〇の特性、□□学会△△No.150、2016年2月、pp.51-55

3) 依頼論文 なし

4) 審査あり国際会議論文 なし

5) 審査なし国際会議論文 なし

6) 紀要 なし

3. 研究発表 なし

4. 設計作品・計画 なし

5. その他(特許、総説、解説等)

[特許]

(1) 東京太郎・横浜花子：〇〇装置、〇〇及び確認プログラム、特許5110104(2017.05.31公開)

【3. 科学研究費助成事業等の外部研究費の取得状況】

(1) 文部科学省科学研究費基盤研究(C)、課題番号16K〇〇、「〇〇についての基礎的研究」研究代表者、450万円

【4. 他研究機関との共同研究の業績等】 なし

以上